

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成20年度事業分)

施設名		山梨県立ハケ岳自然ふれあいセンター			
指定管理者		(財)キープ協会		所管課	みどり自然課
指定期間		平成18年4月1日～平成21年3月31日			
施設の使命・役割(運営目標)		展示や資料提供を通じて、県民に自然環境に関する情報取得、学習の場を提供すること。 主催事業の実施を通じて、県民に自然環境に関する情報取得、学習の機会を提供すること。			
指定管理者が行う業務		施設の維持管理業務 施設の運営業務 「ターシャ・テューダの暮らしから学ぶこと」をテーマとした普及・啓発に関する業務 その他知事が必要と認める業務			
維持管理業務の評価		指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容		
		昨年同様の清掃業者であったため、スムーズに業務が行われた。また、設備の保守点検についても定期的に行われた。さらに保安警備を機械だけに頼らず、職員も行った。小規模修繕も、早期修繕を心掛け費用の軽減を図っている。遊歩道等野外施設については、パトロールを行い危険箇所・サイン等のチェックを実施	業務が適正に執行されており、特段問題なし。		
運営業務の評価		指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容		
		利用者のニーズに合わせ季節に応じた開館時間・開館日数としているが、特に来館者からの変更のご要望は無かった。年間を通じて、ひとつのテーマを設けて、展示・講演会などを行うことが定着しつつある。有料プログラムは、昨年度実績と比較して大幅に回数を増やした。具体的には、実施回数は46回増、参加者数は556名増であった。	業務が適正に執行されており、特段問題なし。利用者ニーズにあわせて開館時間の延長を行うなど柔軟に対応している。		
自主事業の評価		指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容		
		実施回数を大幅に増やしたことで、参加者数も増え、来館者の好評を得たと思う。	他施設や他団体との連携事業を行っているが、今後も度々連携事業を実施することで情報交換を行い、県民や利用者に喜ばれる事業やより良いサービスを提供することが期待される。		
利用者満足度調査	調査結果	満足度	利用者の声		
	評価	施設管理満足度68%、運営事業満足度98%、展示満足度86% 【全体満足度84%】	展示の手作り感が素敵でした、プログラムは親子で楽しめた、森の中が気持ちいいという声の反面、看板がわかりづらい、トイレの臭いが気になったとの声があがっている。		
利用者数	利用者数	H19年度実績(人)	H20年度計画(人)	H20年度実績(人)	H21年度目標(人)
	評価	99,367	100,000	99,191	100,000
収支の状況	科目	H20年度計画額(円)	H20年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H21年度計画額(円)
	収入				
	利用料金収入			0	
	指定管理料	36,900,000	36,900,000	0	37,000,000
	その他収入	0	237,000	-237,000	100,000
	計	36,900,000	37,137,000	-237,000	37,100,000
	支出	36,900,000	36,900,000	0	37,100,000
	差し引き(収入-支出)	0	237,000		0
	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		
		自主事業の収入については、山梨県との協議により、指定管理者の収入(材料費程度)としている。なお、それに係る経費は、(財)キープ協会が負担をする。自主事業を除くと収支均衡しているの、経営的にはまずまずではないかと思われる。	修繕費や印刷製本費等、計画を上回る支出があったものの、消耗品費や人件費等の支出を抑えることで全体では収支が均衡している。		
施設の運営目標の達成状況		運営目標である入館者数については概ね達成している。また、自主事業に関しても前年度より大幅に参加者を増やし、概ね目標を達成している。 しかし、向上の可能性は充分にあるため、今後もPRや広報に力を入れ、より一層の利用者拡大を推進して頂きたい。			
総合的な評価及び改善事項		総合的に、県が期待するレベルでの実績を上げており、県の求める水準の管理運営が行われていることが確認できた。今後も、本施設の設置目的である「恵み豊かな自然の中で、自然環境に関する情報と学習の機会を提供し、もって本県の良好な環境の保全と継承に資する。」施設であることを念頭に置き、より利用者に喜ばれる施設を目指して、管理運営に努めて頂きたい。			